

道上彩花選手が市長を表敬 FIFA U-20 女子ワールドカップ での健闘を誓う



「目標は優勝!!」と書いたサインボールを岩浅市長に手渡す道上選手。

FIFA U-20 女子ワールドカップ2012 ジャパンの日本代表に選ばれた道上彩花選手（那賀川町出身・常盤木学園高校3年）が、8月6日、岩浅市長を表敬訪問し、「しっかりと点を取ってチームを優勝に導きたいです。」と意気込みを語りました。岩浅市長は、「子どもたちに夢と感動を与えられるよう、優勝をめざして頑張ってください。」と激励しました。



7月27日、阿南光のまちステーションプラザの入場者数が、平成18年7月22日に開館して以来、約6年で5万人に到達しました。5万人目となった前川美保さん、前川快更さん（日開野町）には記念品と花束が贈呈されました。ステーションプラザにはよく訪れるという前川さんは、「5万人目と聞いてびっくりしました。ここでは、さまざまな催しが行われているので、ぜひ足を運んでみてほしいです。」と話していました。

分庁舎解体工事始まる



分庁舎を解体する様子。（8月18日現在）

庁舎建設工事に伴う分庁舎解体工事が7月中旬から本格的に始まりました。工事期間は9月21日までで、工事費は約4千万円です。

映画「モンゴル野球青春記」 上映実行委員会を設立



設立総会であいさつする小泉会長。

来年6月に公開される予定の「モンゴル野球青春記」の上映実行委員会設立総会が、7月25日、市内のホテルで行われ、会長に小泉隆一さん（旧那賀川町の元町長）を選出しました。会議では、これまでの経緯が報告されたほか、映画製作会社のアルグレイフィルムズの谷口広樹さんから出演者の発表が行われました。主演は石田卓也（映画「夜のピクニック」2006年主演）さんで、モンゴルの国民的俳優であるジャルガルサイハンさんや阿南市出身の水野雄仁さんも出演します。谷口さんは「最近、映画が製作しにくくなっている。地元の方のご協力で盛り上げていただきたい。」と意気込みを語りました。映画の撮影は、8月31日にクランクインした後、9月5日まで、JAアグリあなんスタジアムや牛岐城趾公園などで行われます。

停電時等に強い味方！ 消防団68班に 車載デジタル無線機を配備

消防団員の安全対策強化と停電時における通信手段を確保するため、市では安全対策設備品（ライフジャケット、トランジスタメガホン、車載デジタル簡易無線機）を購入し、市消防団全68班に配備を進めています。

このうち、車載デジタル簡易無線機は、東日本大震災の際に、電源供給の途絶が、防災行政無線や放送など国民の暮らしに重要な情報伝達手段に大きな影響を与えた教訓から、非常災害時等においても通信手段を確保するために導入したもので、通常時は各地区の班ごとで使用することができ、大規模災害時には、消防団本部（消防本部に設置）を基地局とする指揮命令伝達や情報収集などに役立てられます。

8月26日に陸上自衛隊徳島駐屯地で開催された阿南市総合防災訓練では、デジタル簡易無線機を使った情報収集訓練が行われました。今後、分団ごとに、無線機の取り扱いなどの講習会を行うこととしています。



那賀川分団第6班の消防車輻に取り付けたデジタル無線機。

津波避難計画の見直しに 沿岸地域住民の意見を反映



津波避難計画の見直しに伴い、津波防災マップの作成に沿岸地域住民の意見を反映させるための意見交換会を、7月23日～8月28日の間、伊島、椿、福井、橋、見能林、富岡、中野島、羽ノ浦、那賀川、宝田の10地域で開催しました。

7月30日に橋公民館で行われた意見交換会では、26人の連絡長が4グループに分かれて、ワークショップ形式で避難経路や避難場所の課題や問題点などを洗い出しました。住民からは、「避難場所の高さは大丈夫か」「一人暮らし高齢者の情報を共有しておくべきではないか」といった意見が出されました。

チリ津波を体験した鶴自主防災会会長の広瀬守さん（63歳）は、「地域住民は津波防災マップづくりを基に避難準備に取り組んでいるので、できるだけ正確なマップづくりに努めてほしい。」と話していました。

市では、こうした沿岸地域住民の意見を踏まえ、平成25年3月末を目途に、津波防災マップ等の見直しを行うこととしています。

福祉避難所設置等に関する 協定を締結

災害発生時に一次および二次避難所へ避難した後、これらの避難所での生活に支障があり、特別な配慮を必要とする方（要援護者）が安心して避難生活を送っていただくことを目的として、8月17日、阿南市と市内の障がい者支援施設などを運営する社会福祉法人との間で、「災害時の福祉避難所の設置等に関する協定」を締結しました。

この協定により、市は福祉施設等に対して福祉避難所設置の要請を行い、福祉施設は市の指示により、できる限り要援護者の受け入れを行います。福祉避難所では、本人確認などを行った後、入浴や排せつ、食事といった日常生活のお世話をを行います。受入期間は原則14日以内で、必要に応じて延長することがあります。福祉避難所は次のとおりです。

	施設名	所在地
養護老人ホーム	老人ホーム福寿荘	畷 町
	養護（盲）老人ホーム羽ノ浦荘	羽ノ浦町
	阿南荘	宝田町
特別養護老人ホーム	琴江荘	宝田町
	ライフィン長生	長生町
	緑風会ルネッサンス	福井町
	健祥会バイエルン	那賀川町
	ヴィラ羽ノ浦	羽ノ浦町
	コスモスの里	羽ノ浦町
障がい者支援施設	障害者支援施設 西室苑	長生町
	障害者支援施設 淡島学園	西路見町
	障害者支援施設 シーズ	上中町